

令和4年第3回太良町議会
(定例会第2回)

一 般 質 問 通 告 書

太 良 町 議 会

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
5. 20	1	待永るい子	1. ふるさと納税事業の業務委託・商社化について 私達総務常任委員会は、ふるさと納税事業を業務委託・商社化して寄附額の上昇に繋げている長崎県波佐見町と佐賀県玄海町を視察しました。視察の結果、事業を民間会社へ業務委託や商社化する必要を感じております。そこで、今後の方向性を問う。 (1) ふるさと納税事業に携わる職員体制はどうなっているか。 (2) ふるさと納税事業を自治体直営で行なうメリットとデメリットについて。 (3) ふるさと納税事業商社化については、どのような認識を持っているのか。 (4) 今後、業務委託・商社化していく考えはないのか。 (5) ふるさと納税制度が廃止になった時、自治体が生産者にできる事は何か。	町 長
			2. 儲かる森林施策について 昨年頃より、木材の価格が上昇しているとのニュースを聞きます。今年に入り、ロシアとの外交悪化でロシアからの木材が輸入されない状況になりました。重ねて木材の価格上昇が叫ばれています。このような状況を踏まえ、森林施策を問う。 (1) 近年（3年程）の木材価格はどのように変動しているのか。 (2) 森林組合の木材販売による所得はどうなっているのか。 (3) 製材所を建築した事で、安定所得に繋がっているのか。 (4) 昨年からの木材価格上昇に対し、どのような対策を講じているのか。 (5) 今後の森林施策について、どのような展望を考えているのか。	町 長
5. 27	2	田川 浩	1. 内部統制について 令和2年4月から地方自治法等の一部を改正する法律が施行され、内部統制の評価報告制度が導入された。都道府県及び政令指定都市は義務だが、市町村は努力義務とされている。この内部統制とリスク管理について問う。 (1) 内部統制評価報告制度の導入についてどう考えているか。 (2) 職員に対してのコンプライアンス教育はどうしているか。 (3) 山口県阿武町で発生した誤送金問題を、リスク管理の面からどう考えるか。また本町では同じような案件に対してどのように対応しているのか。	町 長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
5. 27	2	田川 浩	<p>2. 福祉行政について</p> <p>平成 27 年 4 月の介護保険制度改正で、生活支援体制整備事業がスタートした。生活支援体制整備事業は市町村の日常生活圏域ごとに「生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）」と協議体を配置して地域住民の「互助」による助け合い活動を推進することで、地域全体で高齢者の生活を支える体制づくりを進めるものである。本町での進捗状況などを問う。</p> <p>(1) 本町ではどのような助け合いが必要なのか。</p> <p>(2) どのような体制で、どのような事業が進められているのか。</p> <p>(3) 事業を進める上での課題は何か。</p> <p>(4) いつまでにどのような体制をつくりあげる計画か。</p>	町 長
5. 27	3	山口 一生	<p>1. 運転免許証返納後の暮らしについて</p> <p>本町は運転免許返納後の方にとって、暮らしやすい町かを問う。</p> <p>(1) 本町で運転免許証を保持していない方は何名で、人口の何%にあたるか。</p> <p>(2) 免許証を返納する理由は何か。</p> <p>(3) 免許証返納後に暮らしにおける変化はどのような事があるか。</p> <p>(4) 免許返納に際し、その後の暮らしなどを含めた行政相談窓口はあるか。</p> <p>(5) 免許証を返納した高齢者に対し、本町ではどのような支援を行っているか。</p> <p>(6) 買い物支援において、移動スーパーなどを検討しているか。</p> <p>(7) 移動支援としてのタクシー券配布、及びコミュニティバス運行の有効性をどのように評価しているか。</p>	町 長
			<p>2. 空き家活用について</p> <p>増え続ける空き家問題についての具体的な対策を問う。</p> <p>(1) 本町における空き家は何件あるか。</p> <p>(2) 空き家バンクに登録されている物件は何件か。</p> <p>(3) 空き家の有効利用に向けて、本町ではどのような支援を行っているか。</p> <p>(4) 移住についての問い合わせは直近 5 年間で何件ほどあるか。</p> <p>(5) 空き家の有効利用に向けた課題は何か。またそれに対する対策は。</p> <p>(6) 空き家に付随する畑や山林が放置されているケースがあるが、それに対する対策はあるか。</p> <p>(7) 家や土地の相続等で相談できる窓口はあるか。</p>	町 長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
5. 30	4	久保 繁幸	<p>1. 有明海再生と支援について</p> <p>宝の海、有明海を生活の糧としている本町の漁業者は、環境の悪化等で不漁が続き、後継者不足、収入減に悩まれている現状だが、次の件について問う。</p> <p>(1) 令和2年、3年、4年の施政方針での有明海再生については、漁協及び関係自治体と連携しながら、再生に向けた施策を国や県に要望をしていくと述べられているが、永淵町政になってからどのような要望、陳情を行ってきたか問う。</p> <p>(2) 諫早湾干拓事業の締め切り後25年が経過したが、漁業者が求める環境変化の原因究明と開門調査が依然行われず、開門命令の確定判決を事実上無効化した3月福岡高裁判決をどう思うか。</p> <p>(3) 全体的な魚貝類の不漁が続く有明海であるが、何が原因と考えるか。また、高騰している燃料等への支援はできないか。</p> <p>(4) 自衛隊輸送機オスプレイの配備となった場合、本町の漁船漁業者等への影響はどのようになると予想するか。</p>	町 長
			<p>2. 特産品等展示販売飲食施設について</p> <p>本年3月末をもって閉店となり、指定管理業務を辞退された「漁師の館」について問う。</p> <p>(1) 跡地利用はどのような考えを持っているか。</p> <p>(2) 太良町料理飲食店組合との協議はどうかされているか。</p> <p>(3) 施設の防犯対策はどのようになっているか。</p>	町 長